

# 地域連携拠点医療機関の実績報告様式

※ 斜線は実績確認を要しないもの

疾患名	地域連携拠点として望まれる機能	実績確認の内容	実績
統合失調症	相談機能があり、地域の福祉関係機関等と連携して支援ができる	地域の福祉関係機関等※と連携して支援した患者数（月）	* 別紙 人
認知症	認知症疾患医療センターあるいは、専門医療相談、鑑別診断、身体合併症・周辺症状の急性期対応等認知症疾患センターと同等の機能がある	専門医療相談数（月）	件
児童・思春期精神疾患 （発達障がい含む）	児童思春期を専門とする医師が診察 確定診断が可能	児童思春期（概ね18歳まで）の初診者数（月）	人
うつ	うつ病に特化したプログラム（認知行動療法、リワークプログラム）を実施	プログラムの内容のわかるものと1回の概ねの参加者数 （個人プログラムのみ実施の場合は、対象患者実数（月））	1回の概ね参加者数 （個人プログラム 人）
PTSD	専門的治療（持続エクスポージャー療法、EMDRなど）が可能	専門的治療実施対象患者実数（月）	人
アルコール依存症	専門プログラム（疾病教育・ミーティング・認知行動療法等）を実施	専門プログラムの内容がわかるもの・1回の概ねの参加者数	人
薬物依存症	専門プログラム（疾病教育・ミーティング・認知行動療法等）を実施	専門プログラムの内容がわかるもの・1回の概ねの参加者数	人
ギャンブル依存症	専門プログラム（疾病教育・ミーティング・認知行動療法等）を実施	専門プログラムの内容がわかるもの・1回の概ねの参加者数	人
てんかん	専門的治療が可能	専門的治療対象者実数（月）	人
高次脳機能障がい	①国基準診断 ②診断書作成 ③リハビリ対応 ④精神症状対応可能（入院） ⑤精神症状対応可能（通院）	①初診者数（月）②手帳診断書作成数（月）③プログラムの内容のわかるものと1回の概ねの参加者数（個人プログラムのみ実施の場合は、対象患者実数（月））④1か月間の入院者実数⑤1か月間の通院者実数	* 別紙 1回の概ね参加者数 （個人プログラム 人）
摂食障がい	身体状況悪化に対応可能 身体科と連携しての診療可能	身体状況悪化時に身体科と連携して診療した患者実数及び、連携先医療機関一覧（身体科からのフォローアップ依頼ケースも含む）（年）	* 連携先医療機関は別紙 人
災害医療	府と連携して被災した精神科医療機関へ支援を行うことが可能		
発達障がい（成人）	確定診断、疾病教育が可能	確定診断と疾病教育を行った患者実数（月）	人
妊産婦のメンタルヘルス	地域の産婦人科機関と連携しての診療が可能	地域の産婦人科機関と連携して診療をした患者実数（年）	人

※プログラム内容のわかるものを添付ください

